

団体戦の要項

2025.3.24

団体戦事業部

最初にお読みください

1. 「三鷹市テニス協会 会員登録簿」の提出
 - ・ 各団体は事前に全員の名簿（複数チームがある場合は全員）を会員登録簿に記入し、理事長にメール送付してください（※2025年各団体提出済み）。
 - その後、会員登録簿に訂正・追加がある場合は、団体戦初日（団体としての初戦＝チーム別でない）の前日（今年度4月5日）までに、理事長に最終提出してください。
 - 記載に関しては、在住（住所・連絡先）、在勤（会社名・連絡先）を正確に記入してください。
2. 「団体戦 選手登録簿」の提出
 - ・ 団体戦の各チームは、初戦当日に2枚記入したものを持参し、当日のコート責任者に2枚提出してください。
 - ・ 提出後の訂正（選手の追加）は認められませんので、ご注意ください。
 - ・ 団体戦への出場資格は、この登録簿にある選手に限ります。
3. 「オーダー/結果表」の提出
 - ・ 団体戦当日に2枚記入・持参し、対戦相手と1枚交換し、両チームで結果を正確に記入してください（2試合目以降は、対戦の集合時間までに対戦相手とオーダー交換をする）。
 - ・ 対戦終了後に、勝利チームの代表者が署名したオーダー結果表をコート責任者に1枚提出してください（残りはお持ち帰りください）。
4. 雨・悪天候による試合の中止について
 - ・ 試合中止の判断は、午前の部の対戦については7:00まで。午後の部の対戦については12:00頃までにコート責任者が行うのでその判断に従ってください。
 - ・ 悪天候等で実施できなかった試合は、中止となります。また、熱中症予防対策としてWBGT値を測定し、数値が高くなった場合は中断または中止とする場合があります（測定場所は3番コートフェンス）。
 - ・ 雨天時など開催が危ぶまれるときは、下記三鷹市テニス協会ホームページに開催有無状況などを掲載します。
三鷹市テニス協会ホームページ：<https://www.mitakatennis.com/>

なお、掲載時刻は、試合開始の1時間前～30分前を目安としますが、前後する可能性もあります。
掲示板に「中止」の記載が無い場合は、コートにお集まりください。また、この掲示板はお知らせの為のものであり返信はできません。お問い合わせなどは一切出来ませんのでご了承ください。

開催要項

- 期 間： 2025年4月6日～7月6日の間の指定した日曜日
- 会 場： 三鷹市大沢総合グラウンドテニスコート
- 出場資格： 三鷹市テニス協会加盟団体
- 対戦形式： 男子5部構成、女子4部構成 全て5チームで総当たり戦
*各部チーム構成・対戦日程は別紙を参照ください。
- 試合方式： ダブルス、シングルスともに、セミアド、1セットマッチ（6-6タイブレーク有り）
- 使用球： ダンロップFORTを使用する、他のボールは不可
試合球は対戦両チームで下記のように持参・準備してください。
対戦日程表の左側に記載されたチームがシングルス、右側に記載されたチームがダブルスのボールを提供する。使用したボールは提供チームが持ち帰ってください。
- 審 判： 原則として、セルフジャッジ
- 大会運営： 団体戦事業部 事業部長：つばさ 内田 国女
コート責任者：つばさ(全日程)
コート責任者：市民倶楽部(5/11, 6/22)
コート責任者：野川クラブ(6/15, 6/29)
コート責任者：PST(6/8, 7/6)
コート責任者：新川倶楽部(6/1)

大会細則

■「三鷹市テニス協会・団体戦・選手登録簿」(以下、「団体戦・選手登録簿」という)の提出

- (1) 団体戦事業部は、登録各チームに開催案内とともに「団体戦・選手登録簿」、「オーダー・結果表」を配布する。
- (2) 各団体は「団体戦・選手登録簿」を2枚作成し、各チームの初戦日にコート責任者に2枚とも提出する。提出後の変更は不可。
- (3) コート責任者は「団体戦・選手登録簿」を確認後、2枚とも署名し、1枚を保管し、1枚を返却する。
- (4) 前年度に各部の優勝チームは、初戦の受付時に必ず優勝カップを持参し、返却すること。

■ 集合・受付

- (1) 朝一番の対戦チームの代表者は、集合時刻までにコート責任者に出席を届け、使用コート番号を確認し、女子は7:50開始、男子は7:20開始とする。
- (2) 2番目以降の対戦は、進行状況により対戦開始時刻が前後するが、必ず集合時刻までに試合のできる服装で集合すること（進行状況によりコート変更になる場合がある）。
- (3) 各対戦の開始時に出場選手全員が揃っていない場合、そのチームは失格とする（全ポイントを相手チームの勝利とし、男子は0-7、女子は0-3で処理する）。但し、前の試合が継続中の場合は、失格とはならない。

■ メンバー規定およびオーダーの交換

- (1) 出場選手は選手登録簿に記載した選手のみとし、記載のない者はいかなる場合でも出場できない。
- (2) 1対戦での1人当たりの最大出場数は、シングルス1試合・ダブルス1試合とする。
(1人の選手がシングルス2試合以上やダブルス2試合以上に出場することはできない。)
女子はシングルスとダブルスの重複出場は不可（進行上の問題等）。
- (3) 出場選手は中学生以上とする。中学生の参加人数は、1対戦で男子2試合以下（最大でダブルス2試合の4名まで参加可）、女子1試合以下（最大でダブルス1試合の2名まで参加可）とする。
- (4) 試合集合時間に「オーダー・結果表」の交換を行い（選手全員が揃っていることをお互いに確認する）、それ以降は選手の変更はできない。但し、ダブルヘッターで選手が前の試合中で、オーダー交換以降にケガをした場合は変更可とする。「オーダー・結果表」は、前もって用紙に記入して持参する。
試合が順延となった場合は、途中の試合の選手交代は不可とするが、試合が始まっていない対戦については、メンバー変更は可とする。
- (5) 各チームのオーダーは、在住・在勤者が半数（男子は6、女子3）以上とする。
- (6) 男子チームのみの団体に限り、男子団体戦に女子も登録・出場できる。

■ 試合ルール

- (1) セルフジャッジのマナーを守ること。際どい判定は相手有利とすること。
- (2) 男子は7試合（シングルス3、ダブルス4）を行い、1勝1ポイントとして4ポイント以上獲得したチームの勝ちとする。
- (3) 女子は3試合（シングルス1、ダブルス2）を行い、1勝1ポイントとして2ポイント以上を獲得したチームの勝ちとする。
- (4) 勝敗が決した後、天候悪化・打ち切り時刻等により試合続行が不可能になった場合、両チーム合意のもとサスペンデッドとしても引き分けにしても良いが、当該試合のポイントは両者0ポイントとする。
- (5) 試合順序は下記を基本とする。シングルスとダブルスの両方に出る選手がいる場合は、その選手を試合進行上、男子はD4・D3に入れられないようにして、試合進行が止まらないようにオーダーを作成する。
シングルス・ダブルスの2試合に出る選手が複数いる場合は、両チーム代表者了承のもと、入れる試合から進行させる。
男子 S3・S2・S1・D4・D3・D2・D1
女子 S1・D2・D1
- (6) 試合前の練習は、各自サービス4本のみとする（厳守）。
- (7) 第1ゲーム終了後のコートチェンジは休憩無し。コートチェンジ時の休憩も、汗を拭い水分補給する程度とする。
- (8) メディカルタイムアウトはトレーナー等常駐しないため、1試合1回3分以内で相手チームやコート責任者に要求後、各自で時間内に手当て可。

(9) 棄権

- ① 不戦敗の場合は、全ポイントを相手チームの勝利とし、男子は 0-7、女子は 0-3 で処理する。ゲームカウントもすべて 0-6 とする。両チームとも選手が揃わなかった場合は、両者棄権と見なす。
- ② 選手登録簿に登録されていない選手やオーダー・結果表と異なる選手が出場した場合は、不戦敗扱いとし、男子は 0-7、女子は 0-3 で処理する。
- ③ やむを得ない事情での試合途中の棄権は、それまでのゲームカウントは有効とする。
- ④ メンバー不足が明らかな場合は、試合当日の集合時間までに相手チーム及び当日のコート責任者宛に連絡すること。但し、試合が雨天などにより延期された場合は、棄権扱いは解消される。
- ⑤ 試合当日に選手が揃わないため棄権する場合でも、参集したメンバーでエキジビションを行うことは可。
- ⑥ 相手チームが棄権のため不戦勝となったチームは、そのコートの次の試合の集合時刻までそのコートを使用することができる。
- ⑦ 前項の場合以外は、試合途中の空いたコートでの練習は不可とする。

■ 試合進行

- (1) 男女とも、使用コートのうち試合が終了したコートについては、コートを順次明け渡し、試合進行の妨げのないように配慮する。
- (2) オーダーによって試合が連続する場合は、上記の試合ルールの試合順序を変更しても良い。どうしても試合が連続してしまう場合には、10 分間の休憩を要求することができる。
- (3) ダブルヘッダーの場合は、集合時間にはオーダー交換を行い 2 試合の合間に空きコートが生じないように、最初の対戦相手と試合中であっても、次の対戦相手と協力して試合を開始する等、試合進行に努めること。
- (4) サスペンデッド（中断）ゲーム
 - ① 1 日規定終了時間内にゲームを消化できなかった場合、またはゲーム途中の降雨などにより中断した場合には、コート責任者がサスペンデッドゲームと認定する。
 - ② サスペンデッドゲームを行う日時及び場所は、団体戦期間中に設けられている予備日を順次使用することとする。コート責任者は、できるだけ早く両者に日時及び場所を指定する。指定の予備日に試合ができないチームは棄権とする。
 - ③ サスペンデッドゲームは、中断した状態から再開する。何等かの理由で一方がゲームを再開できない場合、中断する前のスコアは有効（W.O.とは見なさない）とし、相手選手がその後の全ゲームを取得して勝利したものと見なす。
 - ④ 試合が順延となった場合は、途中の試合の選手交代は不可とするが、試合が始まっていない対戦については、メンバー変更は可とする。
 - ⑤ サスペンデッドゲームが対戦の勝敗に影響しない場合は、両者が合意すれば、その試合を行わなくても良い。ポイント得率、ゲーム得率の計算の際には、この試合は全ポイント数にも勝利ポイント数にもカウントしない。

■ 試合結果報告

試合終了後、勝利チームの代表者は「オーダー/結果表」に試合結果を記入し、両チームの代表者が署名の上、当日のコート責任者に 1 部提出する。

■ 順位

- (1) 順位決定優先事項は以下の順とする。
 - ① 勝率
 - ② 獲得セット数
 - ③ ゲーム数の得失点差
 - ④ 上記も同率の場合は、昨年度結果で団体戦順位が上のチームを上位とする。
- (2) 表彰は、原則として、男女とも各部の最終試合日に実施する。
- (3) 最下位チームとその下部の優勝チームの順位を、次年度の団体戦で入れ替える。退会や各部編成変更により、2 チーム以上の昇部や、チーム編成変更により昇部出来ない場合もある。
- (4) 優勝チームは写真をホームページに掲載するので、掲載を希望されない方は、チーム代表者を通じてコート責任者にその旨を知らせる。

■ その他

- (1) 1コートには、出場選手を含め8名までが入場できる。但しコート内に入れるのは選手のみとする。
- (2) コーチング（アドバイス）は、3ゲーム以降のコートチェンジの際に、進行の妨げにならないよう90秒以内で、出場選手のみ可とする。コート外からコーチングは禁止。
- (3) 試合終了後、両チームの責任者は、ゴミや忘れ物がないか点検し、持ち帰ること。他人が忘れたゴミも残さず持ち帰る。
- (4) 入口から奥側2・4・6番コートの試合で、手前側1・3・5番コートが空きの場合で、コート責任者が許可する場
合に限り、手前コートベンチ寄り（手前側）で応援者以外の観戦も認める場合もある。
（但し観戦者はなるべく手前側に寄り、観戦マナーを守り怪我に充分注意すること。怪我は自己責任。）
- (5) マスクの着用は個人の判断とする。適切なマナーと判断が団体各位の個人に求められる。